

SAIL HIROSHIMA 2015

共同主催 (公財)広島県セーリング連盟、広島大学体育会ヨット部しづき会
期 日 2015年5月29日(金)～5月31日(日)
場 所 広島県広島市西区観音新町4-14-6 広島観音マリーナディングーヤード
競技種目 国際470級、国際スナイプ級

レース公示

1. 適用規則

本大会は、2013 - 2016年セーリング競技規則に定義された規則を適用する。

2. 参加資格

参加選手は2015年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

3. 参加申込み

3.1 参加資格のある選手は、下記の①または②の方法によりエントリー登録する。

また、公示4の期限までに必要な参加料を振込みすることにより、参加申込みすることができる。

なお、乗員についてはスキッパー1名、クルー2名の登録を認める。

① オンラインエントリーの場合 [締切日：5月21日(木)]

大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)にアクセスし必要記入事項を入力する。

② 郵送の場合 [締切日：5月14日(木) 必着]

以下の郵送先に参加申込書を郵送する。

〒739-0025

広島県東広島市西条中央2丁目1-26 ルミナス中央406号

村上 亮太 (ムラカミ リョウタ) 宛

3.2 受付時に以下の書類を確認するので、提示できるように準備すること。

国際470級 オーナー名義の有効な Measurement Form

国際スナイプ級 有効な計測証明書

4. 参加料

4.1 必要な参加料は次の通りとする。

10,000円 / 1艇

4.2 参加料は下記の口座に振り込むこと。[振込期限：5月21日(木)]

広島銀行 大手町支店

普通 3003442

名義 セイルヒロシマ実行委員会 代表 寺田 七海

(セイルヒロシマジッコウイインカイ ダイヒョウ テラダ ナナミ)

5. 日程

5月29日(金)	11:00 ~ 17:00	レース艇受け入れ
	13:00 ~ 17:00	受付
5月30日(土)	07:00 ~	レース艇受け入れ
	07:00 ~ 08:50	受付
	09:00 ~	開会式
	09:15 ~	スキッパーズミーティング
	10:25 ~	第1レース予告信号 引き続きレースを行う
	17:30 ~	講習会(予定)
5月31日(日)	10:25 ~	その日最初の予告信号 引き続きレースを行う
	16:30 ~	閉会式(予定)

- (1) 1日の最大レース数は各クラス5レースとする。
- (2) 本大会の最大レース数は各クラス8レースとする。
- (3) 5月31日(日)は14:30以降に予告信号を発しない。

6. レース艇

- 6.1 レース艇は各自で準備すること。ただし、主催団体の承諾を得た場合は、チャーター艇も可とするが、艇は各自で手配すること。
- 6.2 国際470級は、オーナー名義の有効な Measurement Form があること。
- 6.3 国際スナイプ級は、2015年度 SCIRA 登録を完了し、2015年度のデコールが張り付けてあること。

7. セール

セールは各自が持参したものを使用すること。また、国際470級は1セット、国際スナイプ級は2セットのセールの使用を認める。

8. 計測

- 8.1 国際470級は、オーナー名義の有効な Measurement Form、また国際スナイプ級は有効な計測証明書を常に提示できるようにすること。
- 8.2 セールは各自が用意したものを使用し、国際470級は基本計測が、国際スナイプ級は2015年度計測が終了していること。
- 8.3 艇または装備は、任意に検査(インスペクション)が行われることがある。

9. 帆走指示書

帆走指示書(案)は5月22日(金)までに大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)に掲載する。また、帆走指示書は受付時に配布する。

10. 開催地

- 10.1 大会会場

広島観音マリーナディングヤード

〒733 - 0036 広島県広島市西区観音新町 4 - 14 - 6

詳しくは、大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)

10.2 レースエリアは添付図のA海面とする。

11. コース

帆走するコースはトラペゾイドコースを予定している。詳細は帆走指示書に示す。

12. 得点

12.1 本大会は1レースの完了をもって成立とする。

12.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇の大会における得点は全てのレースの得点の合計とする。これは規則 A2 の変更である。

13. 安全規定

13.1 すべての競技者は出艇から着艇までの間、適正な浮力を有するライフジャケットを着用していなければならない。

13.2 レースの進行を容易にするため、レース艇は大会実行委員会から配布されたエントリーナンバーをメインセールのトップ部分に貼付しなければならない。

13.3 すべてのレース艇は、クラスルールに定められたバウラインを搭載しなければならない。

13.4 すべてのレース艇は、マストトップに浮力体をつけることができる。これは国際470級クラス規則第II部(Part2)前文の変更である。

13.5 すべてのレース艇は適切に漕ぐことができるパドルを搭載しなければならない。これは国際470級クラス規則 C5.2(a)の変更である。

14. チームボート

チームボートがある場合は、参加申込み時に大会実行委員会に届け出ること。

15. 無線通信

15.1 競技者は無線の送受信が可能なあらゆる無線機をレース艇に持ち込んで서는ならない。

15.2 チームボートは、レース委員会及びプロテスト委員会の無線を傍受してはならない。

16. 賞

1位 賞状・副賞・SAIL HIROSHIMA 2016 エントリー料無料

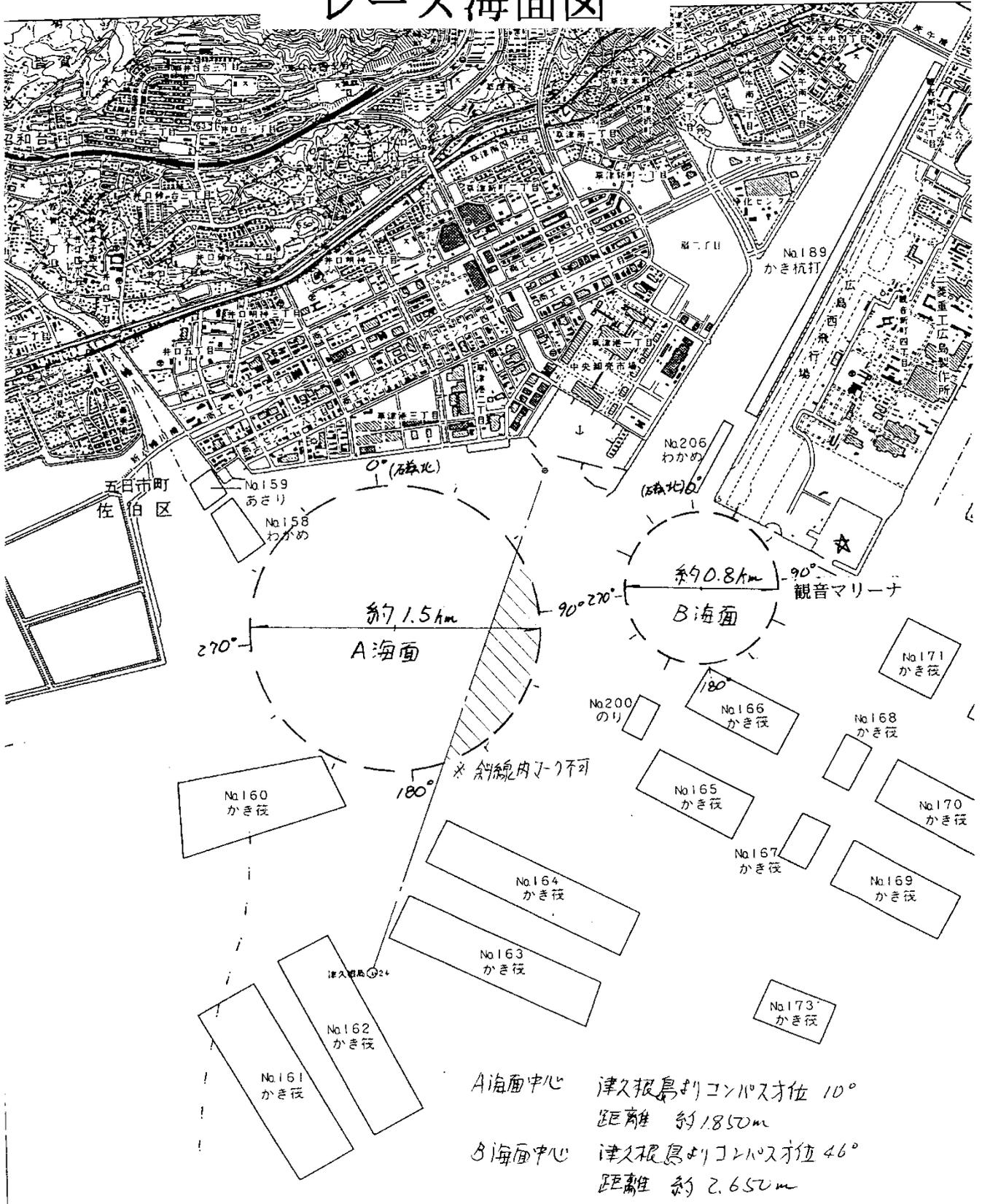
2位及び3位 賞状・副賞

17. 責任の否認

競技者は自己の責任において本大会に参加する。規則4[レースをすることの決定]参照。主催団体は、大会前後、期間中に生じた物理的損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

添付図

レース海面図



◎その他

- (1) 大会期間中に講習会を開催する予定です。
時間等の詳細は、ハーバーにてアナウンスします。
- (2) 閉会式は5月31日(日)のレース終了後、準備が整い次第行います。
- (3) 大会実行委員会は、チャーター艇の手配は行いません。
- (4) 宿泊、弁当は各自で準備してください。
- (5) 大会期間中の艇の受け入れ時間
5月29日(金) 11:00~17:00
5月30日(土) 07:00~
- (6) 大会期間中のハーバー開場時間
5月29日(金) 09:00~18:00
5月30日(土) 07:00~19:00
5月31日(日) 08:00~18:00
- (7) 大会期間中(5月29日~31日)以外のハーバー使用料は、各自でハーバーにお支払いください。また、大会期間中以外に、艇の搬入・搬出がある場合は、事前に大会実行委員会及び広島観音マリーナディングーヤード管理事務局に届け出の上、搬入・搬出方法及び保管場所などはハーバー職員の指示に従ってください。
- (8) チームボートを持ち込まれる際、ハーバー使用料は各自でハーバーにお支払いください。また、チームボートの搬入・搬出がある場合は、事前に大会実行委員会及び広島観音マリーナディングーヤード管理事務局に届け出の上、搬入・搬出方法及び保管場所などはハーバー職員の指示に従ってください。
- (9) ハーバー内は駐車禁止です。荷物の積み下ろしが終わったら、速やかにハーバーから車を移動させてください。
- (10) ハーバー内で出たゴミは各自処分してください。
- (11) 問い合わせ先
セイルヒロシマ実行委員会 村上 亮太 (ムラカミ リョウタ)
携帯 : 080-2447-3084
E-mail : b134903@hiroshima-u.ac.jp
- (12) ハーバー連絡先
広島観音マリーナディングーヤード管理事務局
営業時間 09:00~17:00 (定休日 : 火曜日)
電話番号 082-296-7725

